

力
機
械
油
川勝京城支店

[illegible]

内田伯と會見の上で
首相と陸相の會談

【東京專電】陸海軍相は閣内閣外に於ける閣議の通過を過へず、海軍相の承認並に四頭政治統一は此の際政府としても至急解決すべき時機に達した。従つて陸軍に於てもこの點に就き考慮された。尚内田伯を外相に就任して貰ふに就き軍部の意向並に滿鐵總裁に何人を推すべきや。

關東軍司令官を全權として

新法に因りて、内田は主として陸軍部を統一問題に力を注ぎ、内田伯の外相就任に就き軍部意見を聴取した上で考慮した。内田伯の外相就任に就き軍部としては、内閣軍法毎に總裁を更迭することは困る立場に在り、關東軍も、然し總裁の留任を希望して居り、自分も同じ考へを持つてゐる、然し政府の都合よ、内田伯の外相就任に依つて更に對滿計畫を確立するなら、何れにするも、内田伯と意見を交換して見たい。

と通つて意見が結つた。なほ内田伯の地位は右の諸相との意見、議會體裁より地位が第一、兩院中に行はれるものと見る。

議會終了を俟ち



承認と同時に應聘

市來乙彦氏有力

農村負債整理の第一段階

農林省義で決定す

時局匡救決議案を

政友會で字句修正

同時に商工業者、漁村、山村

各方面の救済策をも樹立する

義事より速度で

三、以民爲本，以義爲利。

人氣を呼んだ衆議院

野矢なしの臨時議會は昨會以來通
政府案を通過して意を保留ところ十二、
となり、この間二農村教員及び兩國國
論、臨時閣が最嚴の人氣を呼んで、傍聴者は六月

通貨膨脹の必要ある場合は

これに應ずる旨答へる方針

閣下友が十三日衆議院
依つては通牒、態度を要する必要がある場合、之に應ずるべきである。

昭和十四年五月二十四日閣議

川島重司
兵第二十

中であつたが、来る十六日夜京
 通に陸兵を行ひ次で將校集賢所
 へ状況報告を聴取したのち、則

油

氏等の最厲聲明を監請しその旨を貫徹することになつてゐるが、元來二日會なるものは藤内閣

よつては各

采に

内
の
空
は

休憩 （東京電報） 十三日
議は午後一時十六分開會、議長の
時に休憩となつた。右の政友會が
てゐる爲である

四

軍司令官の
巡視終る

取説報告を

三十分、兵第二十大隊を巡視
て十時二十分自動車を購つて
刑務所に赴き刑務所構内を巡

東西各社の人気
総動員の大壮観

從橫

說才來和

十五萬石の領を企む天上一味と云ふ

氏武
突如盲目となり悶
自殺迄企てた関西

海老名彌正、酒井日慎、
道重信教師の十大宗教家

驚天動地
小說大傑作

價五十錢

10

